

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第7部門第3区分
【発行日】平成17年12月2日(2005.12.2)

【公開番号】特開2000-125149(P2000-125149A)
【公開日】平成12年4月28日(2000.4.28)
【出願番号】特願平10-295641
【国際特許分類第7版】

H 0 4 N 5/06

H 0 4 B 1/04

H 0 4 B 15/00

H 0 4 J 13/00

【F I】

H 0 4 N 5/06 Z

H 0 4 B 1/04 E

H 0 4 B 15/00

H 0 4 J 13/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成17年10月13日(2005.10.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

スペクトル拡散処理を施した第1のクロックを用い映像信号処理を実施する映像処理手段と、

スペクトル拡散処理を施されていない第2のクロックを用い映像信号を生成する映像信号生成手段とを備えたことを特徴とする映像機器。

【請求項2】

前記スペクトル拡散処理をおこなうスペクトル拡散のデータは初期状態にもどるリセット手段を有し、

前記リセット手段が外部信号から入力されることにより、前記外部信号に対して前記スペクトル拡散処理と同期することを特徴とする請求項1に記載の映像機器。

【請求項3】

前記スペクトル拡散のデータは線形の周期的データまたはホワイト雑音成分を持つ疑似ランダム雑音である有限周期データであることを特徴とする請求項1に記載の映像機器。

【請求項4】

前記映像処理手段は同一半導体に形成したことを特徴とする請求項1に記載の映像機器。